

第3章 いきいきとひとが輝くまちづくり

1. 学校教育の充実

現状と課題

教育環境の整備

- ◆平成22年5月1日現在、市内6小学校、2中学校の児童生徒数は1,810人です。平成12年度の児童生徒数と比較すると、326人（約15%）減少しています。
- ◆羽咋中学校校舎、管理棟、屋内運動場が耐震基準を満たしておらず、生徒の安全を確保するため早急に対策をとる必要があります。
- ◆急激に進む少子化は極めて深刻な状況であり、学校規模の適正化や学校施設整備に大きな影響を及ぼしています。小学校施設の整備については、今後、計画的に統合整備や施設整備を考えていく必要があります。

羽咋教育ビジョンの推進

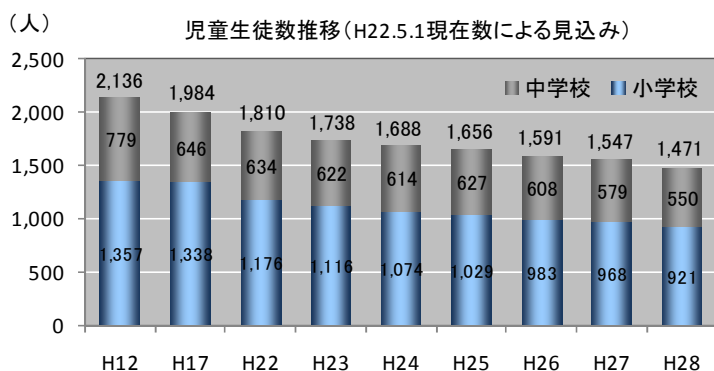
- ◆いきいきとした羽咋っ子を育てるという考えのもと「羽咋教育ビジョン」を策定し、幼保小中連携による系統立てた確かな学力の定着と豊かな社会力の育成、健やかな身体の育成に取り組んでいます。
- ◆平成23年度から小学校で、平成24年度から中学校で「生きる力」を育む新学習指導要領が実施され、基礎的知識・技能の習得とそれらを活用する思考力・判断力・表現力の育成など学習活動の充実と個々の児童生徒の興味関心・理解や習熟度に応じたきめ細かな指導を充実させていく必要があります。
- ◆子どもたちが自分の将来を思い描き、夢や目標を持ち、その実現に向けて努力する意欲づくりの教育が求められており、一人ひとりの子どもがかげがえのない、限りない存在として認められ、自己存在感を味わうことができる家庭・学校・地域社会を実現することが大切です。

学校給食の充実

- ◆学校給食共同調理場では安全な給食の提供に努め、一部民間委託により運営の効率化を図っています。
- ◆地場産物を学校給食に積極的に活用し地産地消を推進するとともに、食物アレルギーのある児童生徒に対してアレルギー対応食を提供しています。

幼稚園教育の振興

- ◆平成22年5月1日現在、私立幼稚園2園の園児数は128人です。平成12年度と比較すると、47人（約27%）減少しています。
- ◆就園奨励費補助制度や運営補助制度により私立幼稚園の運営を支援し、幼児教育の充実を推進しています。



学校交流(小中学校)

施策の方針

教育環境の整備を推進します

教育効果を第一に考えた学校施設や学習環境の整備に努めます。

| 施策の内容 | 主な取り組み |
|-------------------|---|
| 安全・安心な小中学校施設整備の推進 | 羽咋中学校の早期整備 少子化や老朽化に伴う小中学校施設の整備検討 |
| 学習環境整備の推進 | スクールバス等による遠距離児童生徒への通学支援 情報機器や教材、図書の拡充 特別支援教育の充実 |

生きる力を育み、信頼される学校づくりに取り組みます

子どもたちが生き生きと育つことができる「夢づくり」「人づくり」に取り組んでいきます。

| 施策の内容 | 主な取り組み |
|------------------------------------|--|
| 「教育活性化プラン事業」の推進による信頼される学校づくり | 学校評価を活用した学校力の向上 特色ある教育活動の推進 |
| 「3あい(学びあい・鍛えあい・育ちあい)」の実践による生きる力の育成 | 学力の実態把握と指導法の工夫・改善 幼保小・小中学校交流教育の推進 体験活動の充実と道徳教育・キャリア教育の推進 |
| 家庭・学校・地域の協働 | PTAを核にした取り組みの推進 地域や保護者が参画する学校サポート体制の充実 |

学校給食の充実に努めます

安全な学校給食の提供に努め、児童生徒の健やかな身体づくりと食育を推進します。

| 施策の内容 | 主な取り組み |
|----------|---|
| 安全な給食の提供 | 地産地消の推進と食物アレルギー対応食の提供 栄養教諭等による小中学校での食の指導 |

幼稚園教育を支援します

学校教育の始まりである幼稚園教育の振興を図るため、私立幼稚園への就園を奨励し、運営を支援します。

| 施策の内容 | 主な取り組み |
|------------------|---------------------------|
| 私立幼稚園への就園奨励、運営支援 | 就園奨励費補助制度の充実 運営補助制度の推進 |

目標指標

| 指標 | 単位 | 基準 (平成21年度) | 中間目標 (平成26年度) | 目標 (平成31年度) |
|---|----|-------------------|------------------|------------------|
| 小中学校施設(非木造施設)の耐震化率 (S57以降建築の棟数+耐震性のある棟数)÷全棟数 | % | 72.5 (H22.4.1) | 100 (H27.4.1) | 100 (H32.4.1) |

2. 青少年の健全育成

現状と課題

青少年を取り巻く環境

- ◆今日、少子化・核家族化の進行などにより家庭や地域社会とのかかわりが薄れるとともに、物や情報があふれ、自然とのふれあいが少なくなる中、青少年の自立性や社会性が育ちにくくなっているなど、青少年を取り巻く環境にさまざまな変化が生じています。
- ◆マスメディアの発達や情報機器の普及により、青少年の健全育成に有害な情報が氾濫しており、青少年を取り巻く有害環境を改めていくことが課題となっています。

体験学習の充実・学習情報の提供

- ◆子ども会育成会の共催事業を通して、育成会役員の関わりを強化しながら、子どもたちの健全育成に努めています。
- ◆小学校高学年を対象とした事業に加え、低学年にも体験活動の機会を提供するよう努めており、参加希望者が増加しています。
- ◆子ども会育成会の保護者のみならず、アクティブシニア層による指導者育成が必要とされています。

家庭教育の健全化

- ◆市民憲章実践活動の一環として、市民ぐるみでより健やかな家庭づくりと家庭教育の推進を図っています。
- ◆羽咋市家庭教育推進協議会の家庭教育支援部会・乳幼児部会・児童部会・生徒部会と子育てサポーターが連携し、家族のふれあいを図る事業を展開しています。
- ◆子育てについて無関心な保護者や、子育てに不安や悩みを持つ孤立しがちな保護者に対するきめ細やかな支援、父親の家庭教育参加の促進や地域が一体となって子育てを行っていくための環境整備が課題となっています。



子ども会育成会通学合宿

施策の方針

青少年健全育成活動を推進します

家庭・学校・地域が一体となって青少年の健全育成活動を推進するとともに、青少年団体などの育成や地域活動への参加を促進します。

| 施策の内容 | 主な取り組み |
|--------------|--|
| 青少年健全育成活動の推進 | 青少年の健全育成の重要性についての理解の促進 子ども会育成会、青年団協議会等への支援 少年育成センターの組織・機能の強化 有害図書パトロール等による非行防止活動の推進 |

体験学習を推進します

青少年の生きる力を育むため、文化、自然を生かした生活体験や自然体験などの体験活動を推進します。

| 施策の内容 | 主な取り組み |
|----------------|-------------------------------|
| 文化、自然を生かした体験活動 | 文化、自然を生かした体験活動の充実 学習指導員の育成 |

家庭教育支援事業を推進します

次代を担う子どもたちが、健やかにたくましく育つために、また、保護者も自信をもって楽しく子育てができるように家庭教育支援を行っていきます。

| 施策の内容 | 主な取り組み |
|-----------|--------------------------------------|
| 家庭の教育力の向上 | 情報・学習機会の提供 相談体制の充実 親子ふれあい活動の推進 |

目標指標

| 指標 | 単位 | 基準 (平成 21 年度) | 中間目標 (平成 26 年度) | 目標 (平成 31 年度) |
|--------------|----|------------------|--------------------|------------------|
| 親子ふれあい活動参加者数 | 人 | 2,950 | 3,000 | 3,000 |

3. 生涯学習の推進と市民文化の創造

現状と課題

生涯学習の推進

- ◆市民の学習意欲の高まりから、市内 11 か所の公民館や図書館、コスモアイル羽咋、文化会館などを利用した生涯学習活動が活発に行われています。
- ◆平成 22 年度から公民館主事を嘱託の常勤職とし、公民館運営に係わる専門性と事業の継続性に努め、各種講座開設の推進を図っています。
- ◆公民館などで学んだ成果を地域社会に活かしていくことで、ボランティア活動への参加の促進が期待されています。
- ◆公民館は地域の拠点であり、生涯学習のほか、さまざまな活用方法を検討する必要があります。
- ◆高齢化の進展を背景として、幅広い年代の人々が生涯にわたり余暇時間を充実して過ごせるよう、生活様式に応じた生涯学習の振興や環境づくりが重要となっています。
- ◆学習機会の拡充や学習内容の充実が求められています。

市民文化の創造

- ◆市民や地縁団体・文化団体などにより、日々の暮らしの中にやすらぎとうるおいを与える芸術・文化活動や地域への愛着や誇りを育む伝統芸能の継承活動が進められています。
- ◆文化協会を中心に文化展・文化祭が開催されていますが、さらなる賑わいが求められています。
- ◆市民の芸術鑑賞機会の拡充が望まれています。

施設の整備、維持管理

- ◆公民館や図書館などの生涯学習施設やコスモアイル羽咋、文化会館などの文化施設の整備が必要です。
- ◆老朽化した文化会館の運営について検討が必要です。



公民館で開催された講座

施策の方針

生涯学習の充実に努めます

学習機会の拡充と学習内容の充実に努めます。

| 施策の内容 | 主な取り組み |
|------------|---|
| 生涯学習事業の充実 | 生涯学習基本計画の見直し ICT（情報通信技術）を活用した学習機会・学習内容の充実 市民憲章実践活動の推進 |
| 公民館活動の充実 | 市民ニーズに即した各種講座・教室の開催 地区の特性を生かした活動及び出前講座の開催 高齢化社会に対応した講座の開設 市民活動支援センターとの協働による学習会の開催 地域リーダーの育成 |
| 図書館サービスの充実 | 蔵書の充実 近隣図書館との連携 公民館との情報ネットワークの充実 |

芸術・文化活動の充実に努めます

市民が優れた芸術・文化にふれる機会を増やすとともに、芸術文化活動を推進します。

| 施策の内容 | 主な取り組み |
|--------------|-------------------------------|
| 芸術・文化鑑賞事業の充実 | 音楽会、演劇、美術展などの開催 文化展、文化祭の充実 |
| 芸術・文化活動の推進 | 文化団体の育成、活動支援 伝統芸能の保存、継承 |

施設の整備とサービスの向上に努めます

生涯学習施設、文化施設の整備を進めるとともに、適切な維持管理に努めます。

| 施策の内容 | 主な取り組み |
|---------|---|
| 施設の維持管理 | 維持管理計画の策定 文化会館の管理運営検討 地域団体による公民館の運営検討 |
| サービスの向上 | 施設の利便性向上 ボランティアの育成 |

目標指標

| 指標 | 単位 | 基準 (平成21年度) | 中間目標 (平成26年度) | 目標 (平成31年度) |
|---------------|----|----------------|------------------|----------------|
| 公民館講座等受講者数 | 人 | 18,146 | 19,000 | 20,000 |
| 市民1人あたり図書利用冊数 | 冊 | 4.9 | 5.3 | 6.0 |

4. 生涯スポーツの振興

現状と課題

生涯スポーツの推進

- ◆ニュースポーツ大会、ウォーキング等を開催し、市民のスポーツ振興に努めています。
- ◆幼児から高齢者まで、生涯にわたる健康と生活維持、生活の質の向上に向け、ニュースポーツ等の普及が求められています。
- ◆平成 16 年、自主財源・自主運営による総合型地域スポーツクラブ「バモスはくい」が誕生し、活動内容の充実、会員の拡大に向けた支援を行っています。
- ◆平成 2 年、羽咋市健康クラブ連合会が設立され、現在、9 地区約 300 人の会員が健康寿命の延伸を目指し活発に活動しています。

競技力の向上

- ◆市民体育大会、市民駅伝祭、ビーチバレーボール大会等の開催、県民体育大会への派遣により競技力の向上を目指しています。
- ◆市体育協会、種目協会、スポーツ少年団等のスポーツ団体への支援を行い、各種競技活動を推進しています。
- ◆指導者の育成及び選手の発掘、競技人口の拡大が求められています。

スポーツ施設の環境整備

- ◆市内には、羽咋体育館や運動公園野球場・テニスコート・弓道場、武道館、ユーフォリア千里浜など野外体育施設が 6 施設、屋内体育施設が 9 施設あります。
- ◆羽咋体育館は、耐震補強工事等のリニューアル工事を実施し、利用者の安全で安心な利用環境を整えており、他の施設においても安全性や利便性の向上を図るため、計画的に改修等の整備を進める必要があります。
- ◆体育施設については、効率的かつ効果的な維持管理を進める必要があります。



市民体育大会

施策の方針

生涯スポーツを推進します

だれもがスポーツに親しむことができる生涯スポーツ社会の実現に努め、各種大会や研修会等を開催します。

| 施策の内容 | 主な取り組み |
|------------|---|
| 生涯スポーツの推進 | ニュースポーツ・レクリエーション大会等の開催 体育指導員の育成 スポーツ振興計画の策定 |
| スポーツクラブの育成 | 健康クラブ連合会の育成 総合型地域スポーツクラブの育成 |

スポーツ団体を支援します

市体育協会などスポーツ団体の育成に努め、競技力の向上を図ります。

| 施策の内容 | 主な取り組み |
|-----------|---|
| 競技スポーツの推進 | 市民体育大会、市民駅伝祭等の開催 指導員の育成、確保 市体育協会、スポーツ少年団等スポーツ団体への支援 |

スポーツ施設の整備を図ります

市民の日常的スポーツ活動を促進するため、スポーツ施設の補修や改修を行い、だれもが活動できる施設を整備するとともに適正な維持管理に努めます。

| 施策の内容 | 主な取り組み |
|----------|---|
| 施設の整備・充実 | バリアフリー化の促進 スポーツ施設や用具の整備・充実 学校体育施設、公民館等の有効利用 |
| 適正な維持管理 | 利便性の向上 |

目標指標

| 指標 | 単位 | 基準 (平成21年度) | 中間目標 (平成26年度) | 目標 (平成31年度) |
|------------|----|----------------|------------------|----------------|
| スポーツ施設利用者数 | 人 | 345,134 | 362,000 | 380,000 |